

FavorPrep™ RNA Clean Up Mini Kit

Cat. No. : FARC1020 (4 回分) / FARC1023 (50 回分) / FARC1025 (200 回分)

本製品は研究用です v 202510

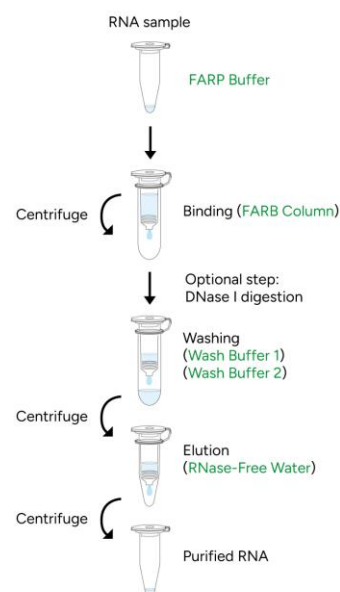
● キットの内容

	FARC1020 (FAATR 000)	FARC1023 (FAATR 001)	FARC1025 (FAATR 001-1)
	(4 preps)	(50 preps)	(200 preps)
FARP Buffer	1.8 ml	30 ml	80 ml
Wash Buffer 1	1.5 ml × 2	30 ml	110 ml
Wash Buffer 2 (Concentrate)*	1.5 ml	20 ml	35 ml × 2
RNase-Free Water	1.5 ml	6 ml	12 ml
FARB Mini Columns	4 pcs	50 pcs	50 pcs × 4
Collection Tubes	4 pcs	50 pcs	100 pcs × 2
Elution Tubes	4 pcs	50 pcs	100 pcs × 2
*添加する 96~100%エタノール量			
Wash Buffer 2	6 ml	80 ml	140 ml

全ての構成部品は、お手元に届き次第 15~25℃の室温で保管してください。

● 基本情報

構成	シリカメンブレン法(ミニスピナラム)
結合量	≤100 μg RNA/column
所要時間	<10 分
サンプル	≤100 μl (RNA もしくは酸素反応物)
回収率	85~95%
溶出量	30~50 μl



● 重要事項

1. 操作に関連するものは、RNase-freeであることを確認してください。
2. 本製品を使用する際は、白衣とゴム手袋を着用してください。
3. 用意する試薬
RNase-free 96~100%エタノール、RNase-free 70%エタノール(オプション)、DNase I(オプション)
4. <オプション>FavorPrep™ DNase I Solution(別売)の取扱説明書に従い、最終濃度 0.25 U/μlになるように DNase I Solution を調製してください。
5. Wash Buffer 2 は使用前にエタノール(96~100%)を加えて十分に混和し、室温で保管してください。

● **操作 ※操作前に「重要事項」をよくお読みください。**

メモ) すべての遠心分離は、室温で 14,000 rpm または $10,000 \times g$ で行ってください。

1. RNase-Free Water(付属品)を加え、サンプル量を $100 \mu\text{l}$ に調整します。
 - ・ 最大サンプル量は $100 \mu\text{l}$ です。
2. $350 \mu\text{l}$ の FARP Buffer を加え、激しくボルテックスします。
3. サンプル混合液に指定量のエタノール(96~100%)を加え、ボルテックスで十分に混和します。
 - ・ トータル RNA の場合: $250 \mu\text{l}$ のエタノール(96~100%)を加える。
 - ・ <500nt RNA の場合: $550 \mu\text{l}$ のエタノール(96~100%)を加える。
4. FARB Mini Column を Collection Tube に取り付け、 $700 \mu\text{l}$ のエタノール-サンプル混合液(沈殿を含む)を移します。
5. 1 分間遠心分離し、ろ液を捨てます。ろ液を捨て、FARB Mini Column を Collection Tube に戻します。サンプル混合液が残っている場合は、ステップ 4 と 5 を繰り返します。
6. <オプション>ゲノム DNA のコンタミネーションを除去する場合
 - a. $250 \mu\text{l}$ の Wash Buffer 1 を加え、1 分間遠心分離します。ろ液を捨て、FARB Mini Column を Collection Tube に戻します。
 - b. $750 \mu\text{l}$ の RNase-free 70%エタノールを加え、1 分間遠心分離します。ろ液を捨て、FARB Mini Column を Collection Tube に戻します。
 - c. $60 \mu\text{l}$ の RNase-free DNase I solution($0.25 \text{ U}/\mu\text{l}$, 非付属品)を FARB Mini Column のメンブレンの中央に加えます。ベンチトップに 15 分間静置します。
 - d. ステップ 8 に進みます。
7. $500 \mu\text{l}$ の Wash Buffer 1 を加えます。1 分間遠心分離し、ろ液を捨てます。
8. $750 \mu\text{l}$ の Wash Buffer 2(エタノール添加)を加えます。1 分間遠心分離し、ろ液を捨てます。
9. 3 分間遠心分離し、カラムを乾燥させます。Collection Tube を捨てます。
10. FARB Mini Column を Elution Tube に取り付けます。 $30 \sim 50 \mu\text{l}$ の RNase-Free Water をメンブレンの中央に直接加え、1 分間静置します。

重要! 効率よく溶出させるため、RNase-Free Water が完全に吸着したことを確認してください。
11. 2 分間遠心分離し、RNA を溶出します。
12. RNA を -70°C で保管します。